



OPRTプレスリリース

平成25年11月15日

第10回OPRT「天然・刺身マグロキャンペーン」関連

——マグロプレゼント抽選結果——

(一社)責任あるまぐろ漁業推進機構(OPRT)は会員団体の協力を得て、10月1日(火)から10月10日(木)の間、全国で標記キャンペーンを実施した。今年で10年目。期間中に募集したマグロプレゼントには、北海道から沖縄まで、全国から2,178通(内訳:ハガキ1,299通、メールによる応募879通)の応募があった。

11月7日(木)に、OPRT事務所で村井、尾崎両OPRT監事の立ち会いの下、抽選を実施し当選者300名を決定した。(地方別当選者数 別添)当選者には日本の遠洋漁船が漁場で急速凍結し鮮度抜群の「超低温冷凍刺身マグロ(メバチブロック1kg 250名、及びキャンペーン10周年記念特別賞 ミナミマグロ ブロック1kg 50名)」を11月28日頃までにお届けする。

(抽選風景は、OPRTホームページwww.oprt.or.jp「写真で見るOPRTの活動」に掲載)

長畠大四郎 OPRT専務は、今年のキャンペーンを以下のように総括した。

1. マグロ・プレゼントは、応募者に「私のマグロ・パーティ」について記述してもらった。記述は手間がかかり、応募が余り増えないのではないかとの懸念もあったが、蓋を開けてみれば、応募期間が短期間にかかわらず、全国から、2,000通余りの応募があり、マグロ人気の根強さを実感した。

2. 応募の内容を見ると、「マグロパーティ」は、家族、友人と一緒にとの希望が圧倒的であったが、「町内会の集い」「サッカークラブの仲間と」等、OPRTの提案したメニューで輪が広がる可能性も示された。「結婚式の披露宴」、「余興でマグロを目指して競走する」等のユニークな提案もあり、今回のキャンペーンをきっかけにマグロ・パーティが今後、いろいろな形で発展してゆく可能性も示唆された。

3. キャンペーンは、「10月10日はまぐろの日」の全国的な浸透を図ることも目的としたが、OPRTのキャンペーンとは別に、独自にキャンペーンを行う量販店やすし店が増えてきており、着実に根を張っているものと感じられた。この日が国民的なイベントとなるように今後も、努力を続けたい。

(問合せ先)

(一社)責任あるまぐろ漁業推進機構

事務局長: 田端 事業部長: 人見

TEL: 03-3568-6388

FAX: 03-3568-6389